

第43回

全国保育士研修会

～開催要項～

1 趣 旨

都市部を中心とした待機児童の増加や全国的な保育の担い手不足など、保育にかかわる課題が社会的な問題となっています。

また、児童虐待の増加や子どもの貧困等、子ども・子育てをとりまく諸課題もいっそう深刻化しています。

子ども・子育てに対する国民の関心が高まるなか、保育士や保育教諭に求められる専門性や、保育所・認定こども園等の地域における子育て支援拠点としての役割は拡大しており、保育の質を担保しつつも、これまで以上に大きな役割を果たすことが求められています。

こうした社会情勢の変化をふまえ、国の有識者会議においては、保育所保育指針の改定に関する検討や、他の医療・福祉系国家資格と共通の基礎課程の創設、保育士養成課程における科目免除等に向けた検討が進められています。

本研修会では、主任保育士や主幹保育教諭および保育所・認定こども園等のリーダー的職員を対象に、保育をとりまく制度や課題の理解と、そうした課題へ対応するための保育者の役割、人材育成のあり方、保護者支援等のテーマを設定し、いっそうの理解・共通認識に資するプログラムを企画しました。

保育士や保育教諭に期待される役割が拡大する今、保育の専門性を活かした具体的な取り組みについて学び、主任保育士・主幹保育教諭等リーダー的職員の資質向上につなげるとともに、自らの専門性向上と、子どもの豊かな育ちの実現に向けた、自己研鑽の場とすることを目的として、本研修会を開催します。

2 期 日：平成29年2月7日(火)～8日(水)

3 会 場：新横浜プリンスホテル

神奈川県横浜市港北区新横浜3-4 ☎ 045-471-1111

4 対 象：主任保育士・主幹保育教諭 および
保育所・認定こども園等のリーダー的職員

5 定 員：500名 (定員になり次第、締切りとさせていただきます。)

6 参 加 費：12,000円 (全国保育士会会員および全国保育協議会会員ご所属の職員)
13,000円 (その他の一般参加者)

7 主 催：社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育士会／全国保育協議会

8 実施主体：全国保育士会

9 後 援：厚生労働省(予定)

10 日程

	9:00	12:00	13:00	13:15	17:30
2月7日火		受付	開会式	全体研修 (基調報告、行政説明、講演Ⅰ/Ⅱ)	
2月8日水	コース別研修				15:30
	9:00				

11 プログラム

【第1日目】 2月7日火 13:00~17:30 ■ 全体研修

時 間	内 容
12:00~13:00	受 付
13:00~13:15	開会式
13:15~13:45 (30分)	基調報告 全国保育士会の平成29年度の取り組みについて 報告者：全国保育士会 会長 上村 初美
13:45~14:45 (60分)	行政説明 保育をめぐる国の動向と課題(仮題) 講 師：厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 保育課(予定)
14:45~15:00	休 憩
15:00~15:30 (30分)	講 演 Ⅰ 社会保障審議会児童部会保育専門委員会 (保育指針検討委員会)の検討結果の報告について 報告者：全国保育士会 副会長 村松 幹子
15:30~15:45	休 憩
15:45~17:30 (105分)	講 演 Ⅱ テーマ：保育所保育指針の改定と、保育者への期待 ねらい：平成30年に保育所保育指針が改定施行される。子ども・子育て支援新制度の施行や、昨今の子ども・子育てをめぐる社会情勢の動きをふまえた今般の改定で、どの部分がどのように変わるのか、改定のポイントを理解する。 また、今般の改定を受けて、新たに保育者が具備すべき専門性や、社会からのニーズへの対応を鑑みながら、期待される役割について理解を深める。 常に高い保育の質を担保し続けるために、保育者が意識すべきことについて考える。 講 師：大妻女子大学・大学院 教授 阿部 和子 氏
17:30	1 日目終了

コース	テーマ・ねらい	講 師
コース A	講義と演習 テーマ：リーダー的職員に求められる 人材育成の知識と技術 ～実習指導と初任者指導について考える～ ねらい： いつの時代にあっても、保育者には、高い専門性のもと、子どもの育ちと保護者の子育てを支えることが求められる。 そのような役割をまっとうできる保育人材の育成は、保育の質の向上という側面において非常に重要となる。 また、保育の場が働きやすい環境となることで、社会的課題である保育士不足への対応もはかれることが期待される。 そこで、本講義では、実習生を含めた初任者の指導等、人材育成について考える。	元梅花女子大学 准教授 植田 寿之 氏
コース B	講義と演習 テーマ：自園の保育実践を 園全体(組織)として評価し、改善する ねらい： 保育所・認定こども園等においては、子どもたちを取り巻く環境の変化に合わせて保育実践等も変化する。 そのため、保育実践上の課題、運営上の課題等、日々さまざまな課題が生じることが推測され、課題を客観的にとらえ、多様な視点から解決する力が求められる。 そこで本講義では、自園の保育実践における課題の抽出と改善にむけた検討方法や、具体的な取り組み方法について学ぶ。	東洋大学 准教授 高山 静子 氏
コース C	講義と演習 テーマ：保護者支援について ねらい： 家庭の経済状況等が子どもの育ちに影響を及ぼすといわれるなか、保育士が保護者を支えることで、子どもの育ちを多面的に支えていくこととなる。 家庭環境の多様化が進む現代社会において、保育者には、各家庭の状況や保護者が抱える課題に応じた適切な保護者支援・子育て支援を行うことがより一層求められている。 保護者への支援につなげるための良好な関係構築に必要な知識や技術、苦情解決、また保護者や家庭環境への働きかけの方法等について学び、保育専門職としての、保護者支援・子育て支援について、理解を深める。	玉川大学大学院 教授 大豆生田 啓友 氏
コース D	講義と演習 テーマ：保育所・認定こども園における 深刻事故予防と 園内・保護者コミュニケーション ねらい： 保育において起こりうるリスク(ケガ、深刻な事故、保護者とのコミュニケーション、災害時対応等)に関する対応要点を理解し、職員間および保護者との情報共有、法人・園での統一的な体制づくり、役割を果たすための実際の行動等について学ぶ。	NPO法人 保育の安全研究・ 教育センター代表、 心理学博士 掛札 逸美 氏

参加・宿泊・昼食のご案内

お申込方法について

「参加・宿泊・昼食申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送にて、(株)JTBコーポレートセールス虎ノ門第一事業部 営業第三課宛にお申込ください。

申込締切日：平成29年1月6日(金)

※お申込締切日前でも、定員(500名)になり次第、受付締切とさせていただきます。ご了承ください。

※2日目のコース選択について

セミナーの2日目は「A～Dコース」のうち、ご希望のコースを第1希望から第3希望までご記入ください。

2日目のご昼食について

2日目のご昼食(お弁当)を会場内でお召し上がりいただけます。

※当日のお申込受付は出来かねますので、ご希望の方は必ず事前にお申込ください。

研修会場への外部からの食べ物(お弁当等)のお持込はご遠慮頂いております。予めご了承ください。

ご昼食(お弁当)1個…1,500円(税込／お茶付)

ご宿泊について

①宿泊をご希望の方は、「参加・宿泊・昼食申込書」にてお申込ください。

②ツイン利用(A-3)は、お申込時に同室の方が決定されている場合に限りさせていただきます。

申込書の「同室者施設名・ご氏名」欄に、同室の方の施設名およびお名前(ふりがな)をご記入ください。

(当方にて相部屋の組み合わせは致しません)

③宿泊設定日：2月6日(月)・2月7日(火)・2月8日(水) ※各1泊朝食付

④空室状況により禁煙・喫煙のご希望に沿えない場合がございます。

⑤部屋数に限りがございますので、先着順に受付をさせていただきます。

ご希望のホテルが満室の場合は、他ホテルをご案内させていただきます。予めご了承ください。

⑥宿泊料金は、1泊朝食付・税金、サービス料込の一人様あたりの料金です。

ホテル名	申込記号	部屋タイプ	宿泊料金	最寄駅
新横浜 プリンスホテル (新横浜)	A-1	シングルルーム(16.9m ²) 1名様利用	13,770円	●研修会場と同一 ●東海道新幹線(JR東海)・ JR横浜線(JR東日本) 市営地下鉄3番出口の新横浜駅 →徒歩約2分
	A-2	ツインルーム(16.9m ²) 1名様利用	14,900円	
	A-3	ツインルーム(16.9m ²) 2名様利用	10,800円	

※上記料金には研修会参加費は含まれておりません。

お申込後の変更、取消について

変更、取消が生じた場合は、お申込の際の申込書を訂正の上、書面にて(株)JTBコーポレートセールス虎ノ門第一事業部 営業第三課宛にご連絡ください。尚、取消の場合は下記の料率にて取消料が発生します。

予めご承知くださいますよう、お願い申し上げます。 ※土日祝日休業・年末年始 12/30～1/4 休業

取消日	21日前まで	20日前～ 8日前まで	7日～ 2日前まで	前日	当日	無連絡 研修開始後
参加費	参加費送金後の返金は致しかねますが、研修会終了後参加券を全国保育士会事務局にお送りいただければ、研修会資料をご送付致します。					
宿泊	無料	20%	30%	40%	50%	100%
昼食	無料	無料	50%	100%		

●個人情報の取り扱いについて

本会における個人情報の取り扱いは、本会の「個人情報保護に関する方針等について」に基づいて取り扱います(個人情報の保護に関する方針は全国保育士会ホームページでご覧いただけます)。「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会の運営・管理の目的に限って使用します。また、研修会の参加者名簿に「氏名」「都道府県・指定都市名」「施設名、運営主体」「施設種別」「職名」を掲載します。

なお、本研修会の申込受付等に関する業務を(株)JTBコーポレートセールス虎ノ門第一事業部に委託し実施するため、上記の目的の範囲に加え、宿泊手配等のサービス提供を目的として情報を共有します。

「保育活動専門員」認定制度について

全国保育協議会では、保育・子育てに関係するすべての方を対象に、全国保育協議会、全国保育士会、ブロック保育協議会が主催する大会・研修会を一定回数以上受講した方に対して認定証を発行する『保育活動専門員』認定制度を実施しております。

平成19年度に開始した本制度では、これまで1,299名の方が「保育活動専門員」として認定され、全国各地の保育現場で活躍されています。

(詳細は全保協ホームページ <http://www.zenhokyo.gr.jp/> をご覧ください)

本研修会は認定制度の対象研修会です。[取得できるポイント=250ポイント]

対象となる全保協主催大会・研修会

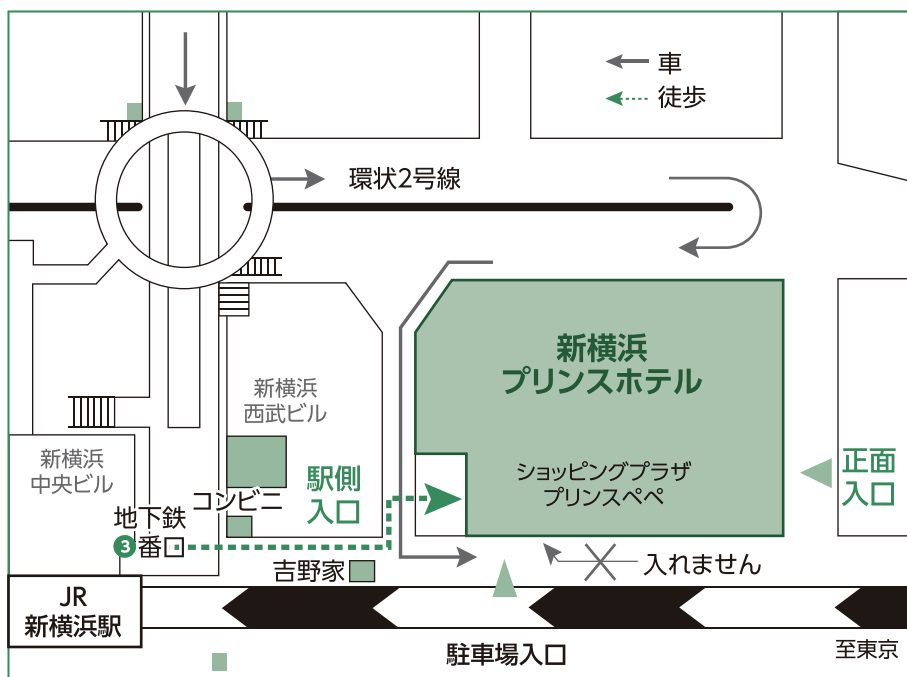
- ① 教育・保育施設長専門講座
- ② 保育所・認定こども園 保健・衛生専門研修会
- ③ 保育21世紀セミナー
- ④ 公立保育所等トップセミナー
- ⑤ 全国保育研究大会
- ⑥ 保育所・認定こども園リーダー トップセミナー

対象となる全国保育士会主催大会・研修会

- ① 主任保育士・主幹保育教諭特別講座
- ② 全国保育士研修会(本研修会)
- ③ 「保育スーパーバイザー」養成研修会
- ④ 全国保育士会研究大会
- ⑤ 全国保育士会食育推進研修会

※手話通訳、要約筆記など、参加にあたってご要望があればご相談ください。

新横浜駅から研修会場〈新横浜プリンスホテル〉のご案内(地図)



電車をご利用の場合

- JR東海道新幹線「新横浜」(東口)より徒歩約4分 新幹線改札口(東口)を出て右手へお進みください。
- JR横浜線「新横浜」(北口)より徒歩約4分 改札口を出て鉄道警察角を右手へお進みください。
- 市営地下鉄「新横浜駅」(3番口)から徒歩約3分

●申込書の送付先・宿泊・昼食等に関するお問い合わせ

株式会社 JTBコーポレートセールス

虎ノ門 第一事業部 営業第三課 <担当:藤元・池田・阿部・伊藤>

〒100-6501 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング

TEL. 03-5539-2757 FAX. 03-5539-2758

受付時間: 営業時間9:30 ~ 17:30

※土・日・祝日休業(年末年始12/30 ~ 1/4休業)

●研修会の内容・運営に関するお問い合わせ

社会福祉法人全国社会福祉協議会

全国保育士会事務局 <担当:廣野・土谷・今井・秋田>

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509

Mail hoikushikai@shakyo.or.jp